

発表申込及び講演要旨作成・投稿要領

第 59 回研究発表会及び現地見学会実行委員会
公益社団法人 日本地すべり学会 事業計画部

すでにご案内の通り、第 59 回研究発表会は研究発表会講演集（CD 講演集）の発行をもって開催することになりました。会員の皆様におかれましては、奮って講演要旨をご投稿いただきますようお願いいたします。

1. 発表に関して

- (1) 2020 年 9 月 16 日付の大会講演集の発行をもって、第 59 回研究発表会は成立（発表は成立）したものとします。
- (2) 投稿いただいた講演要旨の著作権は、公益社団法人日本地すべり学会規則第 20 条に規定された出版細則第 8 条に基づき、学会に帰属します。特許出願等に関連した研究発表内容の公開日は、大会講演集発行日となります。
- (3) 発表者（筆頭著者）は学会員に限ります。共同発表者（共著者）の会員・非会員は問いません。発表者数は 7 名までとなります。
※現在、会員でない方で投稿を希望されている方は、2020 年 7 月 16 日までに入会の申込みを行い、会員登録を終えてから発表申込および投稿を行ってください。
- (4) 講演要旨の投稿は会員 1 名につき 1 件に限られます。
- (5) 講演集（CD）は、発表申込者に 9 月中に郵送されます。
- (6) 投稿料（参加登録料）は、正会員 4,000 円、学生会員 1,000 円になります。なお、投稿料（参加登録料）には講演集およびその送料が含まれます。
- (7) 発表申込者は、以下から発表希望のセッションを選択してください。
 1. 地すべり機構／2. 地すべり調査・計測／3. 斜面安定／4. 対策・施設維持管理
 5. 防災教育、警戒・避難／6. 事例報告
- (8) 例年通り、若手優秀発表賞の審査及び表彰を行います。対象となるのは申込時点で 35 歳以下の発表者（筆頭著者）です。審査方法等は、大会ホームページをご参照ください。

2. 申込方法

- (1) 学会ホームページ（大会ホームページ）から発表申込および講演要旨の投稿が可能です。
 - ・大会ホームページ：<https://japan.landslide-soc.org/2020yamanashi.html>
 - ・申込期間：2020 年 6 月 30 日（火）正午～2020 年 7 月 30 日（木）正午（申込方法は、「発表申込（講演要旨の登録）の手順（マニュアル）」をご参照ください）
- (2) 申込期間が過ぎてからの講演要旨の投稿は受けません。関係者への掲載許可などは早めのご準備をお願いします。
- (3) 投稿料は上記申込期間内（7 月 30 日まで）に、クレジットカード払いまたはコンビニ決済でお支払い下さい。大会事務局による入金の確認をもって申込および投稿は完了とな

ります。

3. 講演要旨原稿の作成方法

- (1) 発表内容は原則として未発表のものとし、先行研究を引用する場合には、引用元を明示すると共に、許諾等の手続きを著者の責任において済ませてください。
- (2) 講演要旨原稿は、PDF 形式のみの受付となります。「講演要旨作成要領」に従って作成してください。なお原稿は A4 サイズで1 ページまたは2 ページとします。カラー原稿も掲載可能です。
- (3) 講演要旨原稿 (PDF ファイル) 作成時には、そのまま印刷して使用できる状態になるよう画像出力の解像度をあらかじめ確認、調整しておいてください。
- (4) ファイルの サイズは必ず 5MB 以下にして下さい。
- (5) 「講演要旨作成要領」に沿って執筆されていない原稿は受け付けませんのでご注意ください。

地すべり学会研究発表会講演要旨の見本

Style sample for proceedings of the annual meeting of the Japan Landslide Society

地すべり太郎 (〇〇大) *, 学会花子 (△△大)

Taro JISUBERI (〇〇 Univ.)*, Hanako GAKKAI (△△ Univ.)

キーワード：地すべり，大会，要旨集，マニュアル

Keywords: Landslide, Annual meeting, Proceedings, Manual

1 全般について

1) この版下原稿作成方法の見本は第 1 ページのものである。第 2 ページは全面を文章・図表とする。

2) 原稿は A4 縦置き横書きとし、全体で 1 ページまたは 2 ページとする。

3) 原稿は PC などで作成し、そのまま印刷ができる状態となるように仕上げる。

4) 余白は上下端より 25mm，左右端より 20mmを確保し、文字や図表は余白にはみ出さないようにする。はみ出し部がある版下原稿は受理できない。

5) ページ当たりの行数は 45 行前後とする。

2 表題等について

6) 第 1 ページ目の先頭部分に、表題、氏名(所属)、キーワードを、行を変えて記載する。なお、共著者がいる場合は、連絡著者 (corresponding author) として筆頭著者(投稿者)の右肩に*印を付ける。

7) 表題等の部分は段組無し(1 段組)とし、中央揃えとする。

8) 文字のサイズは表題が 14 ポイント，それ以外は全て 10 ポイントとする。なお活字の天地を表すポイントの大きさは、1 ポイントを 0.3514mm としてこれにポイント数を掛けた値である。英文の場合は表題のポイントを下げ、文字数や行数を若干増やすことが好ましい。

9) 氏名(所属)の下に、4~6 語のキーワードを記す。

10) 和文の場合、表題、氏名(所属)、キーワードのそれぞれに改行の後に英文を合わせて記載する。

11) キーワードの下に約 1 行分の空白を空ける。

3 本文について

12) 和文の場合、本文は横書き 2 段組とする。片段の 1 行あたりの文字数は 20~22 文字とし、文

字サイズは全て 10 ポイントとする。

13) 本文が英字の場合には 1 段組でもよい。

14) 大きな図表が必要な場合には 2 段組の場合でも両段に跨がっても良い。

15) 原稿にカラーの写真や図表を貼り付けることも出来る。

16) その他、参考・引用文献、脚注の書き方は地すべり学会誌の執筆要領に準ずる。

4 投稿方法について

17) 作成した原稿は、PDF 形式(アドビシステムズ社製 adobe acrobat 形式)に変換した上で、別途指定する送付先に指定する方法で、電子ファイルとして投稿する。

18) 電子ファイルはそのまま掲載されるため、投稿前には必ず、紙に出力してそれが適切であることを確認する。

19) 電子ファイルの大きさは 5MB 以下とする。

5 その他

20) 本講演要旨の著作権は投稿された時点から(公社)日本地すべり学会に帰属します。なお著者の責任で原稿に著作権上の問題がないことを確認して作成してください。

21) 不明点があれば学会事務局へお問い合わせ下さい。